

*細かい解説というより、解き方や考え方のまとめです。答え合わせは自分でやりましょう!

第1問

A

問1

3人の選択肢。〈始皇帝の時代〉ですから李斯しかいないでしょう。さらに、秦は法家思想。その内容はさすがにわかりますよね。〈内容が出る〉=これが新テスト!

問2

センターチックなテーマ問題。こういうのいいですね!

〈思想・言論の統制〉というのは世界史では永遠のテーマ。こういう話題をタテに見られる力が欲しいなあ~と思います。良問! 焚書の内容は慌てると読み間違えそう…(*_*)。〈エフェソス〉〈マッカーシー〉も基礎ですよ。

問3

『史記』の他の歴史書と違う点(国家編纂ではなく個人収集⇒限界はあるが個人的な批評が入る点)を突くなんて…**中学国語★の論説文**みたい(笑)。

これは〈前漢の経済政策×司馬遷の経済活動の自由〉と読み取れるから~まずは選択肢を見ずに短文論述を答えるつもりで(先に選択肢を見ると惑わされるから…) 答えを考えてみたら、〈経済に何らか規制や統制がかかっている、専売とか国家による経済管理みたいなもの〉となりませんか? さて…選択肢をみてみましょう。そうしたら…内容的には平準法の説明しか経済的なモノはないから、これでおしまい。だけれども…。「物価の統制を図った」というより「財源の確保と物価の安定を図った」の方が用語集的にはいいですね。

知識が不必要な…。**落ち着いて読めば誰でも解ける国語の問題でした(笑)**。

B

問4

読むのが面倒くさい…(*_*)

でも、前提とした歴史上の出来事ですが、ルイ 16 世の処刑が総裁政府になってるじゃないの(笑)。それはダメですよ…選べません。文書資料のベストな保存については、〈最も望ましいのは、第 1 の場合です〉って 11 行目に書いてありますよ(笑)。これも〈歴史〉ではなく、やはり、**中学国語★**ですね(笑)。これで中学国語は2問目となりました。知識不必要…。

問5

選択肢の文章は4つとも合っているので…これも読み取りになるんですね(*_*)

でもですよ~本当は亡命していないと後に書いてはあるけど、亡命していたら…という仮定の話で…〈嫌がられた体制〉ならば革命以前の〈旧体制〉しか考えられず。何ですか? この選択肢(笑)。④以外はフランス革命で出てこないじゃないのよ(´ー´)ノ

第2問

皆さん!お待たせしました! センターチックなテーマベスト5に入る〈貨幣史〉ですね。

A

問1

細かすぎて老眼の私では見えにくいけど…(笑)、1776年かい?アメリカ独立宣言だなあ〜と。それより前の出来事ですね。なら、他見ず、ボストン茶会事件でよくないですか? 流れからも。。。まあ〜 イダルゴ、トルコマンチャーイ条約、神聖同盟を知っていてもいいですけど…

問2

問題文が面倒くさい…というか回りくどい(*_*);

10年以上100万ポンドを下回った時期は、小学生でもわかるわい。1799~1813年。

ここからは、先ほどと同じように、選択肢を見ない方が引っ掛からないかもですね。とりあえず、イギリスがこの時期に戦っているなら〈ナポレオン〉しかいないでしょ(笑)。戦うのに軍事費が必要なわけで…てことは〈お金=紙幣〉ですよ。もしや…グラフ2で、この時期の紙幣流通量が増えていれば、仮説は正解になります!

と…グラフを見ると増えすぎい〜(笑)。意味なく、易しすぎる(笑)。思うに、選択肢を見ずに、考えて、自分の言葉でまずは入れてみるのがいいんじゃないかな? 短文論述っぽい勉強ですね。

問3

女性でしょ。19世紀でしょ。ヴィクトリアでしょ(笑)。

というより、何ですか、この選択肢は(# ° Δ °)!

19世紀の出来事が①のインド皇帝しかないじゃないの! 製作者よっ! 舐めてんのか!

B

トルコから来たユルマズさん! いるいる、この苗字の人(笑)。トルコ東部に多い名前よ…どうでもいい話(笑) m()m。とりあえず、会話を読まずにそのまま問いに行ってみましょう!

問4

16世紀(明)〜ウね。地丁銀制もアヘン密輸も明じゃないですしね。銀は日本⇒中国でしょ。というより、出た出たあ〜〈一条鞭法〉の説明ね、大当たりい〜! 制度の内容を選ぶ! 新テストです。

問5

お〜空所補充、でましたあ〜。3つの空所ね。やはり、**選択肢を見ない**方が引っ掛けにハマらないかも。

ででで…なんて〈半両銭〉なんて出すの? 前の問題で始皇帝を出してんの…(*_*);

もっと幅広い時代を問えよっ! と怒ってみた(笑)。戦国時代は青銅貨幣だったからね。推測できる。〈交鈔〉が紙幣だって知らない受験生は舐めてます…受験を(笑)。特に「貨幣史」と言えるほどのモノでもない…(*_*) ; まあ〜材料を問うというのは悪い問題ではないですけど…。

問6

ユルマズさんもケマル好きなのかな(笑)。まあ～これは典型的な人物業績当てね。アラビア文字⇒ラテン(ローマ)文字は基礎中の基礎です。

第3問

A:『デカメロン』

問1

同じページにいるペトルルカ or ボッカチオで迷う?かな…迷わないでしょ(笑)

文化の特徴は、酷すぎる選択肢。ここでダーウィンが出ちゃうの…(;´д`)トホホ 易しすぎです。

問2

さすがにコレは選ばないですよ(笑)。ペストだと分かれば、必ず教わる(農民減少⇒農民地位向上)ってなるんじゃないですか。**社会の流れ重視の新テスト!**

Xとか知らないし(文章には書いてあるけど…)、Yは習わないですよ。ハイレベルなら(梅毒)ですけど…。ヨーロッパ⇒アメリカ大陸なら天然痘やインフルエンザです。私大なら出るかな。

問3

いいね～こういう普通の問題(笑)。実力の差が出る問題にして欲しいところだけど…。インノケンティウスもローヴィスもヘンリ3世もゼーんぜん人違いも甚だしいわっ(+_+)。

B:「19世紀以降のロシアの革命運動(1919年の論評)」

とりあえず、これも文章を読まないでやってみました。

問4

流行りの政教分離法でしたね、1905年!**センター大好き(マドラサ(学校))**もいらっしやいました(笑)。**センターの過去問も通用するってことですね**。それにしても、変な文章を作ってくるもんですね。仏教=科挙(そりゃ～儒学でしょ)を間違いにするって、易しすぎませんか?

問5

再び空所補充!これも選択肢見ないでやってみては?

19世紀のロシアで、(農民)ネタなら農奴解放令あたりの話しかないですよ。その(農民)覚醒を促すなら(ナロードニキ)ですね。しかも、この時期・この国でスローガンなんて!“ヴ=ナロード”しか思い浮かばないはず。それにしても、選択肢を(革命家)にするなんてナンセンスすぎる(*_*;)。やっぱり、(インテリゲンツィア=都市知識人)の方がいい気がしますけど。

問6

農奴解放令=アレクサンドル 2世。いいね。代ゼミの冬期の共通テスト講座の問題で扱ったね～。めでたしめ

でたし…。しかも、事績選択肢がエカチェリーナとアレクサンドルそれぞれのモノだったから、人が間違えれば事績も間違えるという良き問題でしたね。ん～でも簡単かな…。

C:オーウェル『1984年』

いい小説を扱いましたね。ファンズム批判の代表作でもあるし、一時、村上春樹の作品『1Q84』で日本でもちょっと知られた作品ですしね。

問7

あまり考えすぎるとミスしそうだけど。オーウェルの参加していた〈国際旅団〉がスペイン内戦でソ連からの援助を受けた共産党と対立して弾圧された事実は、あまり学ばないからね…。〈作家の経歴〉を読まないと分かりにくい問題ですか。しかし、①以外の選択肢はいずれもオーウェルが死んだ後の事件だからね。考えすぎなければ簡単。

問8

18世紀の国家編纂事業なので〈四庫全書〉は分かるんですけど。改ざんの意図の2択がはあ～って感じですが。実際、資料をあまり理解できていなくても、なんとなく服装や風習の話をしているから、「外国との盟約…」なんてものを選択する受験生はいないでしょうよ。

第4問

A:19世紀のヨーロッパで結ばれた条約

問1

バルカン半島・ルーマニアの独立でサン＝ステファノ条約&ベルリン会議って分かるから式問題ですね。簡単(*´ω`*)。

問2

第1条に「自治公国」とあるってことは…〈ブルガリア〉でしょ。この時、独立できなかった国だからね。あとは地図ができていれば。⇒の問題がなかったですね(+_+)

問3

「条約締結後に起きた事件」的な質問なので、年代問題と思われがちですけど、ただの用語間違い問題。しかも、ここで〈イタリア〉なんて出しちゃって(*_*)；間違えないでしょ。

B:日中関係の会話

問4

ウは1956年の日ソ共同宣言でわかるけど、イは複数国の可能性があるから、後ろの資料からの方が分かりやすかったね。ニクソンいるし。

問5

これはイヤらしい問題かも。何が？

資料Yが1950年の中ソ友好同盟相互援助条約ってわかるかな。ちょっと難しい。あと、資料X・Yが両方とも1972年でアメリカ主導、日本は後付けって知っているか…というより、どちらか先っていったら、常識的にアメリカが先っていうでしょうね(笑)。

問6

中華人民共和国が招かれなくて、国連代表権が台湾にあるからって…。**選択肢を見る前に自分の力で考えた方がいいね。短文論述問題みたいに。**で選択肢を試してみるわけですよ。①は国共合作でしょ、③は間違いでしょ、④は天安門事件でしょ…。これでおしまい。

C

やっぱり出たでしょ、インドの言語。言ったじゃないのよお～。これを考えると、**出題テーマや地域はセンター試験と似ているね。過去問演習に効果ありってことです!**

問7

とりあえず、文学作品のヒントは鈴木の話にある「古代インド…」でしょ。ならカーリダーサ『シャクンタラー』を選ぶでしょ。**ああ～センターも古代インドは頻出だったからね。その継承を見た(笑)!**読み取りの方は…出たあ～**またも中学国語★の問題(笑)。**マコーリーによる覚書の真ん中あたりかな。「半数は英語、半数はアラビア語とサンスクリット語」ってあるからね。あと、最後の2行に「本質的優位性は…十分に容認される…」とあるしね。

問8

動機はさておき、植民地政策の特徴から。〈分割統治〉のお話。これは重要なお話ですよ。でも…ベンガル分割令の誤文が悲しすぎるくらいクダラナイ(*_*)。問題は〈読み取れる動機〉。**これは全く知識のいらない、
またも中学国語★の問題。いったいこの問題を世界史の試験にする必要があるのだろうか?いや、ない!
心からナイと言いたい!**高校で教える分にはインドの特異性が見えるので個人的には面白い内容だけれど…テストで出す必要など全くない!「イギリス統治以前は“土着語”と記されたインド諸語…」って書いてあるじゃないの(*_*)

問9

これは知識問題ね。それにしても易しすぎるでしょ。どれが間違えるの?①?ワヤンは東南アジアで教わるし、ウルク=ベクはティムール朝で教わるし…。**タミル語はセンターで大好きな言語の1つ。**南インドの言語ですわ!というより、正解の②に間違いが見つかります?(笑)

第5問

A

なんか、僕が作った問題みたい(笑)。旅日記からの出題。で…やっぱり、島が出たでしょ。地図がでるかな～と思ったけど、地図は出なかったね。

ちなみに、ガリバルディの征服、1851年の万博、近代オリンピック第1回で…シチリア島・ロンドン・アテネって分かるよね…

問1

これ、シチリア島って分かってなくても…ラテン語⇒トルコ語の翻訳なんて聞いたことないわ(笑)!

問2

14~15世紀の戦争で、イギリスが王位継承で絡むなら、〈百年戦争〉しかないでしょ。

そしたら、相手はフランス。もし不安だったら、選択肢を見て、カルマル同盟のメンバーがイギリスと戦争したかい?と思えば、ベルギーとのルール占領を選ぶでしょうね。なら、フランスってことに。イの文についてですが…。

答えは簡単だけど。戦争の背景ってやっぱり出るんだねってことで。

問3

これ、実は以外に難しい。イギリスがいつローマの支配下に入るかは、いわゆる〈ブリタニア遠征〉のことになるのね。カエサルやクラウディウスがやっているけど、それは難しいんじゃないかな?ローマの領土拡大は〈この字〉だよって教えるけど、イギリスはそこには入らないからね。

B

ずばり、会話文からいつかを見つけないと話にならない。〈1866年〉があるから、日本が朝鮮に入るきっかけとなった江華島事件(1875)のちょい前。

これが分かれば、大院君が鎖国派・保守派で日本嫌い、伝統を重んずる指導者と分かっている私大レベルの受験生なら簡単でした。

問4

ということで、西太后を誰が選ぶの(笑)? 選ばない、選ばない。会話文を読むと大院君が外国嫌いであることは分かりますが、Xは海禁の説明ですよ…こちらも選ばないですよ(笑)

問5

答えが朱子学(儒学的一种)と分かればおしまい。それから知識問題になります。が!これが道教?仏教?全真教?と思ってしまうアウトですが…そう思いますか? そんな受験生は勉強していない証拠です。

問6

私大受験生にとっては簡単簡単!でも、共通テストのみの人にとっては年代暗記ではないので、目を通していないと壬午軍乱と甲申政変を知らない受験生はいたはず。甲午農民戦争は日清戦争の背景になっているので知っているでしょうね。

以上

そこそこの予備校や塾の講評では、〈難化〉〈やや難化〉としているようですが、個人的には〈知識問題の設問が安易すぎる〉〈選択肢が甘すぎる〉ということで〈用語面では明らかに易化〉。

文化史も戦後史もセンター試験より知識がいらなかったし、問題量も変わりません。間違えなく、時間を計算しながらうまく解いた受験生の中には満点が続出してもおかしくないくらいの普通の問題であったと思います。

一方、気になるのは〈中学国語〉の問題。これが世界史の力と問う問題だというなら、やはりナンセンスすぎるでしょう。教える側の身になって欲しいという気持ちも含めて、はっきり言って〈歴史の問題ではない〉と断言します。だから、来年からは出さないで欲しいと強く願います。いや、要望します。年代系の問題はやはり難しいのだが、〈難化した〉という表現には当たらない。ただ、昨今、受験生自体の知力が低下していること、今年 of 環境の中、学習不足できちんと学習できていないことを考慮すれば、平均点は2~3点下がるかもしれないが…。

繰り返すが、これは問題が〈難化〉しているわけではないということ。〈解きにくくなった〉〈解くのに時間がかかるようになった〉という表現が正しいと思います。

ちなみに、追記すると、もう少し、地図や写真の問題を出すべきでした。

難しい 24・31 が 2 点だったのは、めでたし、めでたし。

事績・業績	1・2・3・8・11・14・17・28・32	… 27 点
文化史	10・12・(15)・(19)・(26)・33	… 13 点
戦後史	(2)・18・23・24・(25)	… 10 点
地図問題	21	… 3 点
純粹年代	6・7・(9)・18・(31)・(34)	… 9 点 (18 点)
中学国語	(3)・4・(19)・26・27	… 9 点

*赤字は 2 点のモノ